

令和5年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【1年目】

P T A名	静岡県立沼津特別支援学校 愛鷹分校 P T A	
学 校	対 象	<input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
	設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input type="checkbox"/> 小学部 <input type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
	全校児童・生徒数	45名

1. 使用状況

寄贈物品名	ボッチャコートシート
使用学年及び人数	学校全体
使用頻度	学期に1回～2回
使用状況	併置する沼津城北高校との交流活動やPTA主催のボッチャ大会などで使用している。また、体育のレクリエーション競技としても活用している。
物品の使用による変化や効果	昨年度までは、ボッチャを行う際に、ラインテープで1時間程度かけてコート準備を行っていた。しかし、寄贈して頂いたボッチャコートシートは、広げるだけで競技に入ることができるため、準備時間を短縮でき、競技時間を確保できるようになった。 そのため、活動を通して多くの交流時間を持つことができるようになった。今年度は、パラリンピック開催もあり、公式ボッチャコートシートの使用ができたことで生徒たちの障害者スポーツを知る契機となっている。
今後の活用の見通しや課題	今後も沼津城北高校との交流活動や、地域の方々との交流活動の場面での活用をひろげていきたい。
その他希望や所感など	

2. 活用の様子



ポッチャコートシートを使用して、沼津城北高校3年生と愛鷹分校3年生の交流活動中

